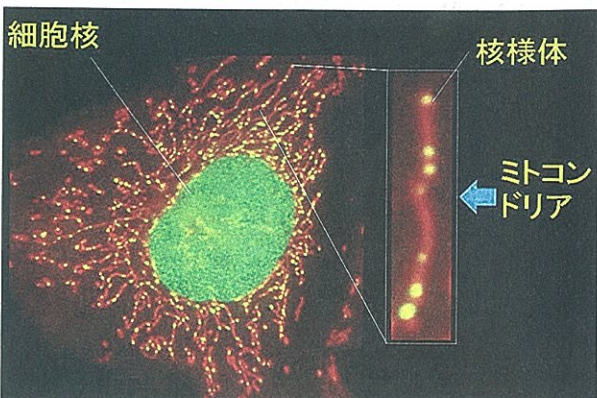


た。北朝
割は中朝
氏の發言
中国自ら
。中央銀
国銀行
含む中国
省者の追
からの送
を停止す
ストラ
サ発給を
芳ソリン
鮮輸出を
同月より
ど、北朝
開発の遮
れる兆し

「ザン・
官補代行
洋担当」
当初には
ると言っ
間がたて
況に戻る
見せてき
の制裁で
る緊張が
も緩くな
盲がさま
じて北朝

中国次第
関係者は
ソ連（現
九八六年
ブイリ原
などを例
っていない
ではない
。五年度か
炉を目的
た原子力
成推進事

ミトコンドリアDNA 増殖過程を初めて観察



ヒト培養細胞のミトコンドリアと核様体、細胞核—名古屋大提供

名大院チーム 減少原因の難病治療へ

ヒトの細胞の中にある小器官「ミトコンドリア」のDNA (mtDNA) が複製され増殖する様子を、名古屋大学大学院理学研究科の佐々木成江准教授と、博士後期課程三年佐々木妙子さんらの研究チームが、世界で初めて詳細に観察することに成功した。mtDNAの増殖の仕組みはこれまでよく分かっていなかった。研究成果は、mtDNAの減少で起こる難病の治療などに将来的に役立つことが期待されるといふ。

ミトコンドリアは、酸素を使ってエネルギーを生む重要な細胞の小器官だが、もともとは十億年以上前、人間がまだ単細胞生物だったころ、細胞の中に取り込まれた別の生物だ。そのため細胞核のDNAとはまったく異なるmtDNAを持つ。mtDNAはヒト細胞

チームは、mtDNAが複数個入った「核様体」だけを選択的に染色する技術を開発。名古屋大トランスフォーメティブ生命分子研究所の高性能光学顕微鏡を使い、核様体の振る舞いを観察した。その結果、細胞分裂の際、細胞核DNAが複製されるタイミングで、mtDNAが複製され、「核様体」が倍増していることを確認した。

佐々木准教授は「ミトコンドリアDNAの複製の謎に迫る研究だと思ふ。ミトコンドリアについてはまだ分からないことも多く、将来的に病気の治療にもつながられたら」と意欲を語った。成果は十一日付米科学誌電子版に掲載された。

(坪井千隼)

業」を進めている。米英仏の各政府機関と共同研究を始めており、今後はロシアも同事業に加わる見込み。第一原発の廃炉に向けては、汚染水や放射性廃棄物の処理方法、放射線量が

い。手の角度を変えたり小物を足

天命

山崎豊子が生前「天命」を読ん
「生まれ変わったらお嫁さん
異色の経営者・伊藤

彼が去ったカネボウ
彼が去った旧日本航

昭和63年「天命」が出版されるや、
たちまちベストセラーとなった。
前出版社の廃業で絶版となったが
当社より待望久しい「天命」の復刊な

- 天命 たった二冊の書／三千年先を読む／我以
- 「今」 ●読書日記(十三冊) ●忘れ得ぬ人々

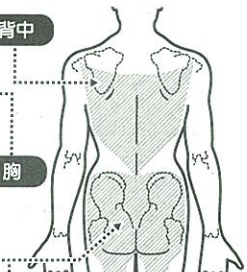
揺るぎない
信念の書



THEMIS

この書籍は
権力や権威と闘
株式会社テー

BIG3の やせられる!



ビジネスマンのための
B3
ダイエットで
あなたも必ず
やせられる!

BIG3